

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 国立療養所長島愛生園	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 701-4592 岡山県瀬戸内市邑久町虫明6539
----	---------------------------	----	---

本票作成	部署名： 事務部会計課施設管理班
------	------------------

主たる業種	分類コード	83	業種名： 医療業
-------	-------	----	----------

事業の概要	ハンセン病入所者の療養 (従業員： 391人)
-------	-------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	国立療養所長島愛生園	岡山県瀬戸内市邑久町虫明6539

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 27)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	2,139 t CO ₂	1,855 t CO ₂	2,128 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 27)年度排出量
	①	国立療養所長島愛生園	1,855 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度	～	平成 31 年度	(5 箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(27)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	13.3 %	0.5 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(27)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 27 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・「熱管理委員会」を冷暖房開始の前段階にて 経年継続的に必ず開催する流れとしており、職員への節電意識向上の周知徹底が図れた成果と考える。
 ・さらに、外灯のLEDへの更新・集約化も 経年継続的に進めており、当該取組みによるところも大きいと考える。

【推進体制】

・エネルギー管理統括者 1名、エネルギー管理企画推進者 1名
 ・省エネにかかる意識向上の醸成のため、冷暖房開始時期の前段階として、「熱管理委員会」を継続的に開催し、実効性を担保している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
国立療養所長島愛生園	<p>【27年度実施分】</p> <p>○27年度は、室内照明のLED化を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的建造物等の室内照明ということで、まずは連日 頻回の訪問がある「歴史館」について、スポットライト部分（50箇所）をLED化した。 ・28年3月新築・増築の第三不自由者棟は、全室（18室）LEDを採用。 ・園内引越（5件、28年度は現時点で14件あり）に際し、引越先「不自由者棟」の居室シーリングライトは全てLED化した。 <p>○27年度は、「入所者搬送用普通自家用車」1台の新規購入、「看護学校実習指導用普通自家用車」2台の交換（既存1台廃棄）があり、3台とも「ハイブリッド車」を選定した。</p> <p>【今後実施予定分】</p> <p>○29年12月完成を目指し建設工事を始まった「総合診療棟新築工事（鉄筋コンクリート造地上5階建 建築面積 約1962㎡・延床面積 約 6759㎡）」では 全室LED照明を計画している。</p> <p>○既存「第二・三不自由者棟」の全室LED化を計画・段階的に進めていくこと。</p> <p>○引越先の居室シーリングライトは全てLED化すること。</p> <p>○外灯のLEDへの更新・集約化を引続き実施すること。</p> <p>○歴史的建造物等の室内照明につき、LEDへの更新・集約化を進めていくこと。</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--